

「生物多様性あかし戦略」の改定状況及び ネイチャーポジティブ宣言について

本市では、2011年（平成23年）3月に「生物多様性あかし戦略」を策定し、生物多様性の保全にかかる施策を実施してきました。

2023年（令和5年）3月には、国が「生物多様性国家戦略」を改定し「ネイチャーポジティブ（自然再興）」を掲げたことを踏まえ、同年10月に明石市環境審議会に諮問し、国家戦略などとの整合を図り、明石の自然環境の変化に合わせた「生物多様性あかし戦略」の改定に取り組んでいます。

1 「生物多様性あかし戦略」の改定の進捗状況等

明石市環境審議会自然環境部会で議論するとともに、ネイチャーツアー、市民ワークショップを開催し、生物多様性の保護・保全の課題や取組などいただいた意見を整理し、改定に向け取り組んでいます。

こうした中で、部会員からは、より実効性のある戦略とするため、検討期間の延長を求める意見があったことを踏まえ、今後の予定を3か月延長することとしました。

(1) 明石市環境審議会自然環境部会（7月4日開催）での意見

- ・ 特定外来生物対策は、生態系を守るためにはしっかり取り組むべき。
- ・ 普通種が減る状況、希少種に限らず普通種も含め、健全な生態系を守る視点が重要
- ・ 環境の変化に気づく人材、環境教育をつなぐ人材が必要
- ・ 生物多様性あかし戦略推進会議とも意見交換をする方がよい。

(2) 今後の予定

- | | |
|----------|---------------------------|
| 2025年10月 | 生物多様性あかし戦略推進会議との意見交換 |
| 11月 | 明石市環境審議会自然環境部会（素案のとりまとめ） |
| 12月 | 生活文化常任委員会（素案について報告） |
| 2026年1月 | 改訂案についてのパブリックコメント |
| 2月 | 明石市環境審議会自然環境部会（最終案のとりまとめ） |
| 3月 | 明石市環境審議会からの答申 |
| | 生活文化常任委員会（最終案についての報告） |
| | 改訂後戦略の策定・公表 |

2 ネイチャーポジティブ宣言について

(1) 目的

世界では、陸地の75%は著しく改変され、海洋の66%は複数の人為的な要因の影響下にあり、1700年以降湿地の85%以上が消失しました。また、調査されているほぼ全ての動物、植物の約25%の種の絶滅が危惧されているなど、過去50年の間、人類史上かつてない速度で地球全体の自然が変化しており、このままでは生物多様性の損失を

止めることができず、持続可能な社会は実現できないとされています。

本市においても、陸域の生き物 277 種が絶滅の危機にあると明石市レッドリストに選定されているなど、生物多様性の喪失が進行しています。海域でも同様に、近年、いかなごやたこ類など漁獲量の減少が大きな課題になっています。

このような生物多様性をマイナスからプラスに反転し、陸域からつながる海域の生態系を改善しなければなりません。そこで、本市として率先して「ネイチャーポジティブ宣言」を表明し、これまでの生物多様性の取組を一層進めて行くと共に、さまざまなステークホルダーと連携・共創を深めることでネイチャーポジティブの実現を目指します。

(2) ネイチャーポジティブ宣言（案）の内容

別紙のとおり

(3) 他自治体での宣言の状況 地方公共団体：23団体(2025年8月28日時点)

栗山町(北海道)、大潟村(秋田県)、那須塩原市・小山市(栃木県)、
磐梯町・只見町(福島県)、つくば市(茨城県)、群馬県・みなかみ町(群馬県)、
所沢市(埼玉県)、厚木市・秦野市(神奈川県)、南アルプス市(山梨県)
名古屋市・岡崎市・新城市(愛知県)、亀山市(三重県)、東近江市(滋賀県)、
雲南市(島根県)、北九州市・久山町(福岡県)、唐津市(佐賀県)、綾町(宮崎県)

(4) 宣言に向けた取組と今後の予定

ネイチャーポジティブ及び同宣言に向けたこれまでの取組と今後の予定は下表のとおりです。なお、宣言の発出に際しては、明石市議会の議決すべき事項等に関する条例第2条第2項の規定に基づき、12月の市議会において議案を提案する考えです。

日 程	内 容
2024年1月14日	講座「あかしの自然を学ぼう」(参加21人)
2月4日	ネイチャーツアー(ため池・農地編 参加25人)
2月11日	第1回生物多様性フォーラム(参加171人)
6月29日	ネイチャーツアー(海岸編 参加27人)
11月3日	ネイチャーツアー(里山編 参加37人)
2025年2月9日	第2回生物多様性フォーラム(参加151人)
5月31日	ネイチャーツアー(海岸編 参加30人)
8月19日	小学生親子体験(参加10組20人・応募247組) 「漁師さんの船に乗って明石の海を体感しよう！」
2025年10～11月	パブリックコメント
11月	ネイチャーツアー(里山編)
	明石市環境審議会 (パブリックコメントを踏まえた宣言文のとりまとめ)
12月	市議会に宣言文に係る議案の提案
2026年1月	ネイチャーポジティブ宣言式 ※宣言文議案の議決が前提
	ネイチャーツアー(明石公園編)
	こども体験(仮)「海苔すきを体験しよう」(1月31日)